

# アウトドア用一酸化炭素アラーム COALAN CL-715

## FAQ

- ① 電池ふたの開け方、閉め方
- ② 電池の入れ方、抜き方
- ③ 70のシール表示について
- ④ 点検しても動かない



# ①電池ふたの開け方・閉め方

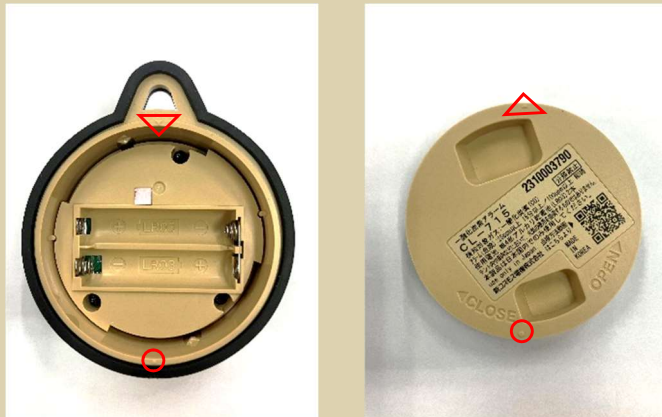
水滴や粉塵から内部を保護するため、ふたが固く閉まる構造になっています。

## 【開け方】



印の位置に指をかけ  
反時計回りに力を入れて  
回してください

## 【閉め方】



本体とふたの△と○の  
位置に合わせて閉めますが、  
閉める前に…

本体に対してふたが水平になるように全体を押してから、



この状態で閉めると  
ふたがナナメに入って  
しまいます。

時計回りに力を入れて  
回してください。



## ②電池の入れ方・ぬき方

衝撃や振動時に耐えられるように、電池の出し入れが固くなっています。

充電電池は、製品の規格上使用できません。

また充電電池とアルカリ乾電池では、電池サイズが異なり、構造上電池が入りません。

単4形アルカリ乾電池（LR03）を必ずご使用ください。

### 【入れ方】



下側の電池を  
挿入する際には、



プラス側を  
両親指で



力を込めて電池を  
入れてください。

### 【抜き方】



上側の電池を  
先に外してください。



電池の側面に指を  
かけて、



手前側に回しながら  
引き抜いてくださ  
い。

### ③70のシール表示（サーモラベル）について

70の表示は、正常状態でもうっすらと表示されております。  
70℃以上の環境に置かれてしまうと、**シールの色が薄いピンク→濃い赤色に変色し**、  
70の表示がくっきりと表示されます。

○ 使用可



薄いピンク

× 使用不可



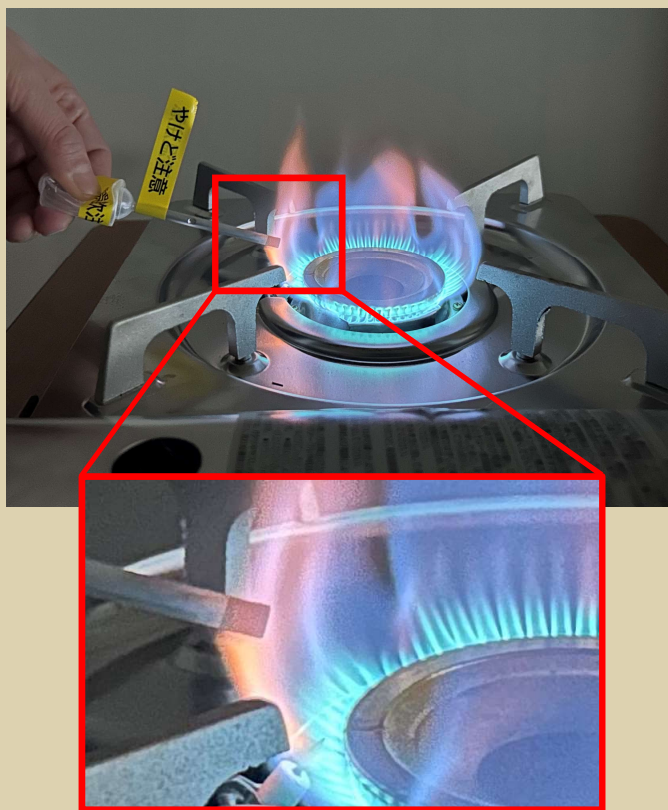
濃い赤色

#### ④点検しても動かない

点検スポットによる動作確認のポイントを記載しておりますので、ご確認ください。

点検される際は、火傷等に十分ご注意ください。

スポットの先端を  
炎の中心部内に入れて、  
ガス採取してください。



機器本体を机などに置いて、  
スポットの先端が検知部にしっかりと向くよう  
に吹きかけてください。



片手で勢いよく吹きかけると先端がずれてしまい、検知部にガスがかかりません。